

令和8年2月 高原町教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 令和8年2月12日(木) 午前9時30分～11時13分
- 2 場 所 高原町中央公民館2階会議室
- 3 議事日程
- 第1 議事録署名委員の指名
第2 教育長報告
第3 議 事
報告第3号 「神楽」の令和7年度におけるユネスコ無形文化遺産
への新規提案案件の決定について
報告第4号 令和7年度一般会計補正予算(第8号)について
議案第3号 令和7年度一般会計補正予算(第10号)について
議案第4号 令和8年度一般会計当初予算について
議案第5号 特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関
する条例の一部を改正する条例について
議案第6号 高原町立学校管理規則の一部を改正する規則につ
いて
- 第4 その他
- 4 出席委員
- | | | | |
|------|---------|---------|--|
| 教育長 | 西 田 次 良 | | |
| 教育委員 | 有 水 りえ子 | 福 丸 幸 治 | |
| | 温 谷 一 浩 | 横 山 由 貴 | |
- 5 欠席委員 なし
- 6 事務局
- | | | | |
|---------|---------|--------|---------|
| 教育総務課 | | | |
| 課 長 | 田 中 博 幸 | 国スポ対策監 | 岸 元 誠 樹 |
| 教育対策監 | 安 影 亜 紀 | 課長補佐 | 寺 師 淳一郎 |
| 指導主事 | 川 越 秀 樹 | 学校教育係長 | 山 下 浩 樹 |
| 国スポ推進室長 | 大 丸 晋 平 | | |
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議内容
- ◎開 会 午前9時30分
教育長 【1 開会】
開会を宣告する。
- 教育長 【2 日程第1 議事録署名委員の指名】

議事録の署名人に、西田教育長と温谷委員を指名する。

教育長

【3 日程第2 教育長報告】

まず学校教育ですが、令和7年度もあと47日となりました。いよいよ町内6校が閉校となって、たかはる学園が開校ということになります。

2月8日には後川内小中学校の閉校式が行われました。全国的な寒波の中だったのですが、約310名の出席があったということで、歴代の管理職、教職員、あるいは卒業生、そして地域の方々から見守られて、後川内小学校が151年、そして中学校が76年の長い歴史と伝統の幕を下ろしたということでもあります。

今年度、中学生が2名だったのですが、最後の言葉を紹介します。非常に私、印象的だと思うものですから、最後の一文なのですが、「寂しい、悲しいだけでは表すことのできない万感の思いが込み上げてくるが、長い歴史が幕を閉じる時に立ち会えることに誇りを持っている。」「学校はなくなっても、それらは色あせることなく心に残り、後川内中学校は私たちの母校として、いつまでも存在し続けることだと思います。」というふうなことを発表してくれました。大野勇太さんのメモリアルライブもあって、本当に寂しい別れが、盛大に終わったような感じで良かったかなと思ったところです。

それから報告事項の中にスクールバスという言葉が何回か出てくると思うのですが、6台のバスの購入、リースも終わりました。バス車体の下半分に色がついていて、色で区別ができるようにしてあります。今、運行に向けて準備を進めているところです。乗降場所は、ほほえみ館の駐車場になるということで、今、区分けをしたり小学校に入ってからグラウンドの外側に子どもたちが安全に通れるように準備しているところです。安心安全に登下校させるということで、いろいろ準備をしているのですが、3月3日には今走っている1台を含めて、7台分を一斉に動かして、本番さながらに試行運転をするということで、準備をしております。

1月16日にCSマイスター派遣事業会議というのが入っていると思いますが、CSというのはコミュニティスクールのことで、来年度から学校に学校運営協議会という組織を発足します。これは地域や保護者が学校運営に参画していただいて、学校を地域とともに支えていくための仕組みというふうになります。以前は学校評議員という形で、校長の求めに応じて意見をもらうということだったのですが、それが学校運営協議会となっていくことになります。CSマイスター、コミュニティスクールの推進員ということで、文科省から委嘱された方なのですが、元校長先生でそのCSマイスターにお越しいただいて、学校運営協議会を運営していくにあたっての、円滑に運営できるためのリーダーシップについて学んだところでありました。

2月3日には、宮崎大学教育学部連携協定協議会というのがあります

が、来年度、宮崎大学と連携協定を結ぶ予定で、今、準備を進めているところです。小中一貫教育の実践を検証、改善して、更に充実させたいと考えているところです。詳細は今後、詰めていきますが、本町の教職員の研修会に指導、助言、あるいは今年度から実施している夏のスタディチャレンジに大学生が講師として来てくれないかなどということを考えております。今後、確実に進めていきたいと考えております。

「新燃岳を考える日」が1月26日にあったのですが、学校では例年どおり、午前中に防災のための授業を行いまして、新燃岳百人の記録であるとか、あるいはビデオ等も使って授業を行いました。引渡し訓練を行ったのですが、来年度、校区が広がりますので、一斉に町内の各地から高原小学校に迎えに来ていただくということになりますので、今回、しっかり観察してみました。車をグラウンドにフェリー乗り場形式で縦列に並べていって、それを教職員がうまく誘導しておりました。来年のこともありますし、うまくいくかなと思って見たところでした。

また、夕方には鹿児島大学の井村准教授の講演があり、その中で高原中学校が昨年の6月22日に噴火があった時の引渡しのことを非常に高く評価をしていただいております。気象庁からの連絡を待っていると地元は間に合わないということで、ぜひ五感を大切にして、それを察知して、半歩前の行動を起こしてくださいと言われ、そういう意味ではこの高原中学校の引渡しは良かったというような言葉をいただいたところでした。

1月15日、つながるP部会の第3回目を実施いたしました。今年度も養護教諭部会と連携をしながらメディアコントロールについて取り組んだその成果と課題について話し合ってくださいました。次年度どのように取り組んでいくかということで、学校は一小一中になりますが、このP部会は継続していきたいというふうに考えているところで、次年の取組についても議論をしていただいたところです。

それから社会教育関係ですが、毎年この時期は駅伝シーズンですので、2月1日には第81回の南九州駅伝競走大会が実施されました。たかはるクラブが出場して、7人中4人が市町村対抗駅伝にも出ていただいたランナーで、43チーム中29位ということで、頑張ってくださいました。

それから2月8日には県高校新人駅伝が町内を駆け抜けてくれました。この日は衆議院選挙と後川内小中学校の閉校式も重なりまして、なかなか大変な運営になりました。町教委とスポーツ推進委員の方々にも運営を手伝っていただいて、無事に終わりました。小林高校男女優勝ということでありました。私からは以上です。

事務局補足があれば追加、補足をお願いします。

教育総務課長

4ページをご覧ください。15日、日曜日が高原小学校の閉校式が行

われます。

18日、水曜日です。町教育研究論文表彰式、教育研究所発表会、一貫教育実践報告会がほほえみ館で行われます。

19日、木曜日です。森の国・木の街づくり合同宣言式・講演会が宮崎フリーウェイ工業団地他で行われます。この共同宣言につきましては、教育委員会も参画するというので、以前の定例会で承認をいただいております。

21日、土曜日、高原中学校閉校式が行われます。

22日、日曜日、狭野小学校閉校式が行われます。

24日、火曜日、高原町通学路合同点検対策会議の2回目の会議が町中央公民館で行われます。また、この日は5ページの上の方にあります令和7年度スポーツ・文化表彰式を開催いたします。

25日、水曜日、第2回学校給食運営委員会を町中央公民館で行います。

28日、土曜日、広原小学校閉校式が開催されます。

3月1日、日曜日に生涯学習振興大会をほほえみ館で行います。

3月15日、日曜日です。高原中学校、後川内中学校の卒業式が行われます。以上であります。

教育長

はい、ただいま事務局が説明いたしましたが、何かご質問等があれば挙手をお願いいたします。

有水委員

【質問】

学校給食関係で、今回、業者が変わるということで、それに関するものなのか、打合せを希望の店さんや今井青果さんで行ったと書いてありますし、先ほどの学校給食委員会もあるということで、この業者の移行に関する現在の進捗状況などを教えていただきたいと思えます。

学校教育係長

【回答】

学校給食委員会は、来年度から給食調理の業者が変わるということで、基本、調理員の多くの方はそのまま引き続きお願いをされるということで、基本的な引き継ぎはできるかなと思っております。その業者についてですけれども、町内業者から野菜などを購入しているのですが、今後、小林市の業者さんにもお願いをしまして、競争力を働かせるという意味も含めて、事前に見積もりを取って、安いところから購入したいと考えています。現在、なるべく給食費の負担を軽減するため、業者さんに当たっているところです。

この他、学校給食運営委員会については、令和8年度の国・県が給食費の負担軽減対策を実施する予定ということで進んでおり、小学校の学校給食費が無償化に近いものになりますので、それについての説明などをします。

教育長 よろしいですか。

有水委員 はい。

教育長 他にございますか。

温谷委員 【質問】

3ページの3日です。志布志運動公園人工芝サッカー場視察とありますが、これは国スポに関係ある視察なのでしょうか。

国スポ対策監 【回答】

2月3日の志布志運動公園人工芝サッカー場の視察と国スポとは直接関係はありませんが、町総合運動公園のサッカー広場につきまして、人工芝の導入ができないか、調査研究のために視察を行ったところがあります。ちなみにこの志布志運動公園は、令和5年の国スポの青年男子のサッカー場ということになったことから、10年ぐらい前に整備されたようです。

温谷委員 【質問】

この人工芝サッカー場の工事費が分かりますか。

国スポ対策監 【回答】

概要をちょっとお聞きしたのですけれども、サッカー場一面の広さの人工芝への張替、照明のLED化、排水工や電気工など全て含めて2億5,000万円ということでした。以上でございます。

教育長 よろしいですか。

温谷委員 【質問】

グラウンドの張替だけの金額分かりますか。

国スポ対策監 【回答】

人工芝の張替工が1億3,000万円で、排水工は、2,400万円ですので、1億6,000万円です。よろしいですか。

温谷委員 ありがとうございます。

教育長 他にございますか。

福丸委員 【質問】

連絡事項・報告事項ということで、お忙しい中に選挙など、業務多

忙で大変な思いだったのではないかなと思っております。そういう中でも、皆さんの結束により、なんとか無事に終えられたのかなと思っております。

いくつかお伺いしたいのですが、1点目は、国スポ・障スポの機運を盛り上げるということで、町内でのぼり旗なども見かけ、町民にも深く関わっていただければと思います。役場の玄関に行けば、国スポまで591日、障スポまで618日といった数字も出ていることもあり、皆さんに幅広く知ってもらっていると思っております。

もう一つのことは、他市町村に聞いてみると、国スポに向けて盛り上げるという意味でも、Tシャツやポロシャツなどを作製しています。本町では、皆さんに配布などの考えがあるのかをお伺いします。

そして、もう一つは、1月22日に臨時議会が開かれており、教育委員会とは関わりがないかもしれませんが、物価高騰による商品券については、本当にありがたいなと思っております。ガソリンが下がったとはいえまだまだ高く、食品も高く、消費税についての話も出ていますが、本当に家庭にとっては、すごくありがたいのですが、臨時議会が開かれているので、回覧板には4月に入ってからの配布ということで、すぐに配布はできなかつたのかなと思っております。どういったところで使えるかもお伺いします。

また、教育長からお話がありましたように、1月26日の引渡し訓練が各学校で行われ、保護者からもスムーズにいったと聞いております。そこで、来年度がどういうふうな訓練を模索しているかをお聞きしたいと思っております。

この3点についてお願いします。

国スポ対策監 【回答】

国スポへの機運醸成の対策、ポロシャツ等のことについては、後ほど新年度予算の方でご説明しようと思っておりましたが、国の物価高騰に対する重点支援交付金を活用して、240万円予算計上しております。その中で職員へのポロシャツの配布を行い、また、のぼり旗、ポスター制作などを行い、機運醸成を図るのための予算を計上しております。

教育総務課長 【回答】

臨時議会で提案された令和7年度物価高騰対応事業の関係でございますが、まず、子育て応援手当基金事業が、役場からのお知らせに掲載してありました。対象児童1人につき2万円ということです。支給対象者は令和7年9月分の児童手当受給者、それから令和7年10月1日から令和8年3月31日までに出生した児童手当受給者ということで出されています。申請は令和8年4月17日となっております。これは健康課子育て支援係が担当部署となっております。

町民一人一人への交付につきましては、直接の担当課ではないですので、何とも言えないところがありますので、発言は控えさせていた

だきます。

教育対策監 【回答】

1月26日に行われました新燃岳を考える日の引渡し訓練につきましては、今回、高原小学校、高原中学校の方には、来年度校区が広がりますので、今回の引渡し訓練を受けて、すぐに改定をするようにというふうに校長会の方で校長先生方にお伝えをしております。ですので、今回の工夫があったものと考えております。また、次年度につきましては、1月ですと引渡し訓練が遅くなるだろうということもありまして、引渡す場面というのはもしかすると風水害であるとか、大雨なども考えられますので、次年度は早い時期に、夏休みの前までに実施できるように計画をするということで進めております。

教育総務課長 【回答】

高原くらし応援商品券事業については、2月2日の役場からのお知らせに掲載されております。町民1人当たり1万円分の商品券を配布するというので、令和8年4月から順次郵送にて各世帯に配布をする予定としております。なお、商品券の取扱いを希望する店舗については、高原町商工会で募集の案内を行っているとのことですので、町内の商店で使えるようになっております。総合政策課の企画政策係が担当になっております。以上であります。

教育長 よろしいでしょうか。

福丸委員 【意見】

商品券は、1人1万円の交付ということで、本当にありがとうございます。

また、新燃岳の引渡し訓練は、今後は学校が一緒になり、早めの周知が必要かなと思うので、PTA総会などでお示しできればと思いますので、よろしく願いいたします。それから、国スポの質問については、国スポ対策監から説明をいただきました。ポロシャツなどは、町民にも販売という形などが取れば盛り、国スポを知っていただくということにもつながるのではないかなと個人的に思っております。よろしく願いいたします。ありがとうございました。

教育長 他にございますでしょうか。

有水委員 【意見】

1月26日の引渡し訓練の時に、渋滞等が予想されますので配慮くださいといったような広報があったので、私も町内をあちこち動き回らないといけない日で、大体それぐらいの時間だったら終わっているかなという感覚でちょっと移動しました。最終的に高原小学校のこの

通りを通らなくちゃいけなくて、まだ若干引渡しが終わっていなかったみたいで、先生たちが立番みたいにして、ヘルメットをかぶられて誘導されていました。学校によって人数が違うので、やはり高原小学校が一番時間がかかったのかなと思ったのですが、そんなに交通に影響するような状態ではなかったようです。来年度になった時には、人数が増えるので、だいたい何時から何時くらいがピークになりますとか、その広報の中に少し入れてもらえたら、移動する時間をちょっと避けるような配慮ができるかなと思っています。もしできるのであれば、回覧板などの文書に大体この時間帯を避けてくださいと一言あるといいのかなと感じました。

教育長 要望でよろしいでしょうか。

有水委員 はい。

教育長 他にございますでしょうか。

教育委員 (なし)

教育長 ないようですので、これで報告を終わります。

教育長 **【4 日程第3 議事】**

《報告第3号 神楽の令和7年度におけるユネスコ無形文化遺産への新規提案案件の決定について》

教育総務課長 (資料に基づき説明)

教育長 ただいま、事務局から説明がありましたが、何か質問等があれば挙手をお願いいたします。

温谷委員 **【質問】**

この教育委員会では、神楽の担当係はどこになりますか。

教育総務課長 **【回答】**

文化財係になります。

温谷委員 はい。ありがとうございます。

教育長 他にございますか。

教育委員 (なし)

教育長 ないようですので、これをもちまして報告第3号 神楽の令和7年度におけるユネスコ無形文化遺産への新規提案案件の決定についてを終わります。

教育長 《報告第4号 令和7年度一般会計補正予算第8号について》

教育総務課長 (資料に基づき説明)

教育長 ただいま説明があったとおりですが、ご質問があれば挙手をお願いいたします。

温谷委員 【質問】
給食費の町半額補助分と給食費の就学援助者分の違いについて教えてください。

学校教育係長 【回答】
町の給食費半額分負担については、令和7年度に単価が上がった分については既に重点支援交付金を充てたのですが、さらにその既存の改定前の金額の半額補助分に対しても、こちらの財源を当てるといいう形になっていますので、半額補助分をプラス増額した分が、全部この歳入で重点支援交付金を充てるとしております。よって、保護者の負担は、令和5年度から引続き同じ額で済んでいます。また、就学援助者分については全額町が負担していますので、あくまでも、これについても歳入で受入れている町補助金分に充てるといいう形になっておりますので、就学援助者分については、保護者負担分は発生していないという形になっております。以上です。

温谷委員 ありがとうございます。

教育長 他にございますでしょうか。

教育委員 (なし)

教育長 これをもちまして、報告第4号 令和7年度一般会計補正予算第8号についてを終わります。

教育長 《議案第3号 令和7年度一般会計補正予算第10号について》

国スポ対策監 (資料に基づき説明)

教育長 ただいま説明があったとおりですが、何か質問があれば挙手をお願いいたします。

教育委員 (なし)

教育長 ないようですので、ただいま議題となっております議案第3号 令和7年度一般会計補正予算第10号につきましては、原案のとおり決することでご異議ありませんか。

教育長 (異議なし)

教育長 異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり決定されました。

教育長 これをもちまして、議案第3号 令和7年度一般会計補正予算第10号についてを終わります。

教育長 ≪議案第4号 令和8年度一般会計当初予算について≫

教育総務課長 (資料に基づき説明)
国スポ対策監

教育長 ただいま説明があったとおりですが、何か質問等があれば挙手をお願いいたします。

温谷委員 【質問】

1ページの新規事業の先ほど説明があった宮崎大学連携協定負担金ですけれども、これは高原町以外に連携している市町村はあるのですか。

教育対策監 【回答】

連携しているところがございます。五ヶ瀬町、木城町、それと西米良村と確認しております。以上です。

教育長 よろしいでしょうか。

温谷委員 【質問】

この件に関連して、先ほど教育長から大学生が中学校に行き授業をしてもらうという話がありましたが、そういう時の旅費などの規定などがありますか。

教育対策監 【回答】

宮崎大学と連携協定を結びまして、経費については大学が支払うものと考えております。従いまして、大学の規定に従って支払われると思います。

温谷委員 ありがとうございます。

他にございますか。

福丸委員 【質問】

1ページの教職員の住宅管理事業に触れたいと思います。教職員の住宅の管理を行うということで、そこに提示されています。今、空き数はどれだけありますか。

学校教育係長 【回答】

今、空いているのは、二葉の住宅が2戸、駅前の住宅が2戸、計4戸空いている状態です。校長、教頭住宅については、広原の校長住宅は、2月までで3月からは出られるという形になっておりますので、3月からは空きになります。

福丸委員 【要望】

この空き数が少ないのか多いのかは分かりませんが、校長、教頭、先生方も、自宅が学校に近い所にある方もおり、自宅から通っているため、空き数があるということでお伺いしています。空き家の住宅にも何らかのコストがかかっていくということもあります。住宅は、人が住まないと傷む箇所がたくさん出てきますので、町民の方に貸出してはどうかなどの意見も出ています。空き家が増えていかないように、検討していただいて、皆さんが住んでいただく教職員住宅であるように考えていただくということをお願いをしておきます。

教育長 要望ということでよろしいでしょうか。

福丸委員 はい。

教育長 他にございますか。

温谷委員 【質問】

3ページをお願いします。2つ目の小学校コピー機賃貸借事業、これは中学校にもあり、小学校が約300万円で中学校が約150万円ですが、この違いは台数の違いなのか、機種の種類の違いなのか、また、結構な金額ですが、その理由を教えてください。

学校教育係長 【回答】

額の違いについては、台数の違いになっております。金額が高い理由は、インク代金も入ってしまっていて、ある一定枚数までカラーで使える機種で契約しておりますので、そのためある程度、額が高くなって

います。

温谷委員

【質問】

台数は、小中学校でそれぞれ何台あって、1台あたりの単価はいくらになっていますか。

教育総務課長

【回答】

3,036千円の内訳です。1台が月57,500円の12月の4台分プラス消費税です。

教育長

よろしいですか。

温谷委員

ありがとうございます。

教育長

他はいかがでしょうか。

教育委員

(なし)

教育長

ないようですので、ただいま議題となっております議案第4号 令和8年度一般会計当初予算につきましては、原案のとおり決することでご異議ありませんか。

教育委員

(異議なし)

教育長

異議なしと認めます。よって本案は議案のとおり決定されました。

教育長

これをもちまして議案第4号 令和8年度一般会計当初予算についてを終わります。

教育長

《議案第5号 特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について》

教育総務課長

(資料に基づき説明)

教育長

ただいま説明があったとおりですが、何かご質問があれば挙手をお願いいたします。

教育長

よろしいでしょうか。

教育委員

(なし)

教育長

ないようですので、ただいま議題となっております議案第5号 特

別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例につきましては、原案のとおり決することでご異議はありますか。

教育委員 (異議なし)

教育長 異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり決定されました。

教育長 これをもちまして、議案第5号 特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例についてを終わります。

教育長 《議案第6号 高原町立学校管理規則の一部を改正する規則について》

教育対策監 (資料に基づき説明)

教育長 ただいま説明があつたとおりでございますが、何か質問等があれば挙手をお願いいたします。

温谷委員 【質問】
まずないと思うのですけれども、統括校長と副統括校長が同時に事故があつた場合はどうなるのでしょうか。

教育対策監 【回答】
校長先生方に事故があつた場合は、教頭先生が代理、もしくは代行するということが別の条文で決められておりますので、それに従って教頭先生が業務を代理、代行していくことになると思います。

温谷委員 ありがとうございます。

教育長 他にございますか。

福丸委員 【質問】
今回、規則の改正があつたという事で、ご報告いただきありがとうございます。
これは耳にしたことですが、高原中学校の先生方の異動がありません、また一からのスタートです、8年度はそのままですとの話を聞いたのですが、それが確かなものなのかお聞きしたいと思います。

教育長 【回答】
人事異動につきましては、今回、小中一貫教育校で統合はしますが、

これまでと同様に異動の規則、原則に従って行われます。特に今回は全教職員が行政転と言いまして、特別に学校がなくなることがありますので、全員が行政転対象にはなりません。ただ中身はこれまでと同様のルールによって異動を行いますので、異動がないということはありません。これまで通りの異動があり得るということです。よろしいでしょうか。

福丸委員 はい。

教育長 他にございますでしょうか。

教育委員 (なし)

教育長 よろしいでしょうか。

教育委員 (はい)

教育長 それでは、ただいま議題となっております議案第6号 高原町立学校管理規則の一部を改正する規則につきましては、原案のとおり決することでご異議ありませんか。

教育委員 (異議なし)

教育長 異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり決定されました。

教育長 これをもちまして、議案第6号 高原町立学校管理規則の一部を改正する規則についてを終わります。

教育長 【5 日程第4 その他】

最初に質問事項で、温谷委員より令和8年度小学校給食費無償化に向けた現状についての質問が出されておりますので、温谷委員から質問をお願いいたします。

温谷委員 【質問】

現状と令和8年度の小学校給食無償化に向けた方針を中学校も含めてお伺いします。

教育総務課長 【回答】

それでは資料の7をご覧いただきたいと思います。こちらについては、学校給食費の抜本的な負担軽減、いわゆる給食無償化、括弧書きで給食費負担軽減交付金となっておりますが、まだ仮称ということがあります。先ほど学校教育係長の説明にもあったのですが、現状の方

からまずお話ししたいと思います。

こちらは小学校についての来年度の考え方についての資料であります。令和6年度までの1人当りの小学校の単価が274円でした。中学校が310円でした。それが令和7年度には小学校を310円に、中学校を350円に改定しております。上がり幅は小学校が36円、中学校が40円となっております。考え方としては、小学校の令和6年度までの274円の半分です。こちらの日数が小学校196日分になりますので26,852円を補助しております。そして令和7年度に増額になった36円分の196日分、7,056円も町が補助しております。小学校の実質補助が合計で33,908円となっております。総額では、総額60,760円必要になるのですが、そのうち33,908円を補助しております。率で言うと約56%ですので半額以上補助しております。なお、中学校については、310円の令和6年度までの310円の半額を195日分、30,225円を補助しております。そして増額分40円の195日分、7,800円を加えた38,025円を補助しております。中学校の総体が68,250円です。同じく中学校も補助率としては約56%となっております。

なお、このほか米については別途の農政林務課の補助金で賄っておりますので、実質はこれ以上の補助ということになっているところでもあります。こちらが令和6年度、令和7年度の状況でございます。

令和8年度がどうなるかというのがこの資料になっています。これは国の考え方になります。まず、一番上の趣旨を見ていただきたいと思います。保護者負担となっている学校給食費、食材費の負担軽減を通じた子育て支援に取り組む自治体への支援として実施されるものです。これについては、小学校が対象になっています。基準額につきましては、1月5,200円を国は考えていることです。国および県からの自治体への支援額でございますけれども、給食実施校の在籍児童数×基準額×11か月となっております。児童数×5,200円×11か月、国が2分の1、県が2分の1負担して高原町が1人1月当たり5,200円の支払いということになります。本町の給食費との差額はその次に書いてあります。国の基準額が、先ほど言いました計算によると57,200円が1名当りの年額です。本町の給食費は310円×196日の60,760円が1名当りの年額です。小学校についてはこの金額になります。差額が3,560円となりますので、今回この3,560円の差額についても町の方で負担して、小学校については完全な無償化とする予定となっております。

中学校については、これまで同様の先ほどお話ししました38,025円、56%ぐらいの補助となりますので、保護者の負担も出てくるということになります。中学校は、30,225円が保護者負担となります。

以上であります。

教育長

ただいま説明がありましたが、ご質問があれば挙手をお願いいたします。

温谷委員 【質問】
分かったらでいいのですけれども、宮崎県の負担額はいくらくらいになりますか。

教育総務課長 【回答】
まだ県の予算が示されておりませんので、それが示されれば分かってくるものと思います。まだ、この給食費負担軽減については、国による各種の説明会はオンラインで実施されていますけれども、具体的なところは示されていないというのが現状であります。

教育長 よろしいでしょうか。

教育委員 (はい)

教育長 他にございますか。

教育委員 (なし)

教育長 ではないようですので、次の2たかはる学園の校歌についてになります。事務局、説明をお願いいたします。

教育対策監 (資料に基づき説明。校歌を聴いてもらう。)

教育長 次に3番の連絡事項の①から⑥まで説明をいたします。

教育総務課長 (①教育研究論文表彰式、教育研究所発表会一貫教育実践報告会、②町長、副町長、教育長との意見交換会、③閉校式、④立志の集い、⑤卒業式、⑥入学式について説明)

教育長 ①から⑥まで説明いたしましたが、何か意見等はございますか。

教育委員 (なし)

教育長 よろしいでしょうか。

教育委員 (はい)

教育長 よろしくお願いをしたいと思います。

教育長 以上で計画していた事項は終わりましたが、何か全体として委員の皆さんから何かございますでしょうか。

有水委員

【質問】

先ほど、スクリーンに後川内小中学校閉校式のスライドショーが流れていましたけれども、できれば全部の閉校式に行きたいような気持ちもします。なかなか人数の関係もあるのだろうなと思いながら、今後、高原小学校の閉校式が開催され、広原小学校は三部構成ということになっているようです。私が参加できるのは、高原小学校なので、参加の返事をしました。他の学校の閉校式の内容などを後日、教えていただければと思います。後川内小中学校閉校式の映像を見ていると、歴代の先生たちも見えたりして、すごくいい雰囲気だったのだろうなと感じています。

状況を聞かせていただければと思いました。

教育長

この後川内小中学校の閉校式のことによろしいですか。

有水委員

はい。

教育対策監

【回答】

今ちょうど後川内小中学校閉校式のスライドショーが始まったところですが、最初に東雲太鼓の大人の方々の披露で始まりまして。体育館の後ろの方には、歴代PTA会長の写真などがあり、持ち帰ってくださいと準備がしてありました。その後に教育長の告辞、実行委員長挨拶、そして町長の祝辞ということで、歴代の先生方からのメッセージをもらって休憩が入りました。ここで先生と懐かしい面々が話し込んだりしていました。

その後、懐かしのDVDを上映し、6年生が先生方、地域の皆様にもありがとうございましたというような場面がありました。その後に中学生2人が出てきて、教育長の最初の話にもありました言葉を述べたところです。歴代PTAの方々、教職員の方々、最後に校歌を大野勇太さんも一緒になって歌ってもらってというような状況でした。本当に、皆さん校歌を一生懸命歌っておられ、知ってる人が多かったんだろうなと思いました。校旗返納ということで、旗が教育長の方に渡されるというような場面が小学校、中学校それぞれにあったような状況です。

ここで一旦終わって、その後、大野さんのコンサートが始まって、祭りでも歌ってらっしゃいました吉都線の歌などが流れました。

報道も新聞社が2社と、BTVが1社入っていました。記念誌も全員に配られました。最後に子供たちも一緒にステージに上げてくださって、大野さんと一緒に歌を歌って、涙涙になるかなと思っていたのですけれども、未来に向かうような終わり方になった閉校式でした。

高原小学校につきましては、ここにありますように参観日と兼ねるという事になっていますので、保護者の方が多いのではないかと思います。状況について進行表をいただいていますので、後ほどお渡し

できればと思っております。自分からは以上です。

教育長 よろしいですか。

有水委員 ありがとうございます。

温谷委員 【質問】
時間はだいたいどのくらいだったですか。

教育対策監 【回答】
ちょっと延びたのですが、大野さんのコンサートまで終わったのが12時だったと自分は記憶しています。

教育長 他にございますか。

温谷委員 【質問】
広原の一部は学習発表会、二部は閉校記念式典となっています。広原では、名簿は200名くらいとなっていますが、その他で来られる方が何名くらいになるだろうかという話になりました。後川内の場合は、大体何人くらいが来て、その他で来られた方が何名くらいいたかが分かりますか。

教育対策監 【回答】
総数では310というふうには聞いています。もしかすると報道では300と発表されるかもしれませんが、そこが全て招待した方なのかは分かりません。

教育長 【補足】
297人が受付の人数で、数えたら実質310ぐらいいたということで、受付を通らずに行った卒業生がいたという話でした。

温谷委員 ありがとうございます。

教育長 よろしいですか。

教育委員 はい。

教育長 他にございますでしょうか。

教育委員 (なし)

教育長 よろしいでしょうか。

教育委員 (はい)

教育長 次に次回定例会についてお諮りをいたします。

教育総務課長 (次回定例会について協議)

教育長 それでは、3月の定例会につきましては、3月12日、木曜日、午後1時30分から決定をいたします。

教育長 よろしいでしょうか。

教育委員 (はい)

教育長 以上もちまして、令和8年2月定例会を終了いたします。
ありがとうございました。

◎閉 会

午前11時13分

議事録署名委員

西田次良

温谷一浩

